

私大図協発第10-74号

2010年12月22日

私立大学図書館協会
加盟大学図書館 御中

私立大学図書館協会会長校
関西大学図書館
館長 北川 勝彦 (公印省略)
私立大学図書館協会国際図書館協力委員会
委員長 臼井 文子 (公印省略)

2010年度海外認定研修・第2次募集について (ご案内)

私立大学図書館協会国際図書館協力委員会では「寄贈資料搬送事業」「国際図書館協力シンポジウム」「海外研修」の事業を実施しています。

そのうち「海外認定研修」の予算がまだありますので、下記のとおり2次募集を実施します。申請用紙はホームページからダウンロードできます。

この事業に対する皆様のご理解とご協力をお願いいたしますとともに、積極的な参加の申請をお待ちしております。

<http://www.jaspul.org/kokusai-cilc/index.html>

記

1. 研修方法：旅行の機会を活かして、海外の図書館事情を調査する。あるいは海外で図書館に関する研修に参加する。帰国後、報告書にまとめ協会に提出。有意義なものと認められれば、研修費を補助。研修報告書をホームページに掲出するとともに、本協会の求めに応じてプレゼンテーションを行う。
2. 応募資格：当協会加盟館専任教職員（専任に準ずる者を含む）
3. 募集人数：若干名（予算の範囲内）
4. 助成対象：旅費（航空運賃・現地宿泊費）、海外での研修参加費、研修発表会場までの旅費、発表に要する雑費等。なお、所属大学等から助成を得ている場合は対象としない。
5. 助成額：個人での調査・研修に対しては5万円、グループでの調査に対しては10万円を上限とする。なお、応募者多数の場合は、予算の範囲内で按分とする場合もある。

6. 申請時期：調査・研修を行った年度および翌年度（2010年度申請分については2010年4月以降の調査・研修）
7. 選考方法：申請書に基づき国際図書館協力委員会において事後審査を行う。委員会の選考結果を受け、会長校が決定する。
8. 成果報告：① 報告書をホームページに掲出する。
② 地区研修会などでプレゼンテーションを行うことが望ましいが、本協会において機会を提供できない場合は、ポスターセッションなど代替措置を申請者と本協会において相談するものとする。
③ ①をもって②の代替とすることがある。
9. 申込方法：帰国後に下記提出資料を国際図書館協力委員会事務局（立命館大学図書館）までご郵送ください。
10. 提出書類：海外認定研修申請書、証憑書類（航空運賃、現地宿泊費、研修参加費等）、調査・研修報告書（A4用紙1枚程度）
11. 申込締切日：2011年2月28日（月）必着
12. 申込・問合せ先：私立大学図書館協会国際図書館協力委員会事務局
立命館大学図書館図書館サービス課 担当：村山
〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1
TEL：075-465-8216 FAX：075-465-8252
E-mail：info-lib@st.ritsume.ac.jp

以 上